

グループ①

●地域づくりへの感想

住んでるのに知らないことばかりで驚いた

フォーラムにはじめて参加した
今後も参加していきたいな

地域での取組は大切

川口地域は住環境が良い

住環境の良さ
川口の魅力

●地域の活動について発信をしていくことの重要性に関する意見もあった。

●地域全体で取り組んでいくためにも、プラットフォームを進めることが大切という意見も挙がっていた。

●アクションプランに関する意見

地域活動

地区の活動
学校を使っても
られれば

地域住民全員が
包括的に参加できる
仕組みづくりが必要

マルシェ

小・中学生の
ボランティアの
場（ゴミ拾い、
出店）

学校

20年後の問題
市民サービスの低下
地域の高齢化
どうやって地域を守って行くか！

義務教育学校
未就学、特別支援学級
多様な人の参加、子どもに優しい

・学校のHP
・学校からのお知らせを
利用する

学校の掲示板上に
貼ってもらう

コミュニティ
カレンダー

コミュニティカレンダー
親のスマホに送信されて中学生は
見られない

子供の参加を
求めるなら直接
子供へ発信を

白黒だと見ない

プラットフォーム
づくり
人と自然の共存

日常的に相談できる
関係づくり

町会・自治会への
加入率低下

担い手の高齢化

町会等の活動に
学生に参加してほしい

町会・自治会

小さな子はい
るが町会の参加が
なく高齢化した
町会

若い層を取込む
機能が町会に乏
しい

行政中心でなく
地域中心のプ
ラットフォーム
作りが重要

地域の諸々の課
題
予算がつかない
相談先がない

環境（自然）へ
の負荷
必要最小限の開
発は容認すべき

グループ②

●地域づくりへの感想

カレンダー

コミュカレは
カレンダー方式
が良い

BOX型カレン
ダーのアイデア

川口地区 モデル地域
・八王子らしい地域
・ネットワーク作りはとても良い
(コミュカレ マルシェ)

マルシェ

・祭りの手伝い
役割がはっきりして
いれば参加出来る
(文化祭)

裏高尾でマルシェ開催
(2000人来客)
出店者のネットワー
ク作りが大切

出店者のネット
ワークをつくり
ませんか？

●アクションプランに関する意見

公共交通機関

・バス（西東京バス）の
本数が少ない
・交通の便が悪い

・子育て世帯が増えてほ
しい
・学校送迎のために、
駐車場がほしい

送迎の時間帯は
出退勤の時間
にかぶってあぶ
ないことも

1クラス5名→20名
美山町住民スクールバス
交通が不便

川口に引越してくる時には
高齢時の交通について考え
が至らないこともある

川口地域が便利
(生活、交通)
になれば人が
集まるはず

調整区域の
考え方
家は×でも
交通はOKとか

・公園のゴミが多い（小学生がゴミ
を捨てている）
・こども会、参加しない子が多い
・清掃行事に参加する

モノレール
・あきる野市 運動している
・八王子市もモノレールあれば良い

空き家

空き家
・サロン、居場所、お店
・勉強部屋、自習室

自習できる場所
空き家でできる

遊ぶための空き家
⇔ わける
勉強の空き家

・空き家が多い
・空き家の活
性化、開発（行政、
不動産業者）

空き家で
マルシェ

・地域情報は学校手紙
・日常生活情報はSNS、
インスタが多い

川口地区にいたいのか？
・進路によって考える
・災害によって地形が変化している
・移動は大変ではない

●「空き家を使って多世代交流の場にも」「多世代交流によって、学生の社会経験にも」という意見も挙がっていた。

●中学生から、「地域の人と話したり、意見を言ったりする機会が無い。今日は、たくさん話を振ってもらったりして話しやすかった」との感想が出ていた。

グループ③

●地域づくりへの感想

資料を読んで推進計画など活動を知った

地域のために活動している人達がいることを初めて知った

学校で案内があった。友達と一緒に参加した。

- 推進会議の活動は、今回のフォーラムをきっかけに初めて知ったとの反応だった。
- マルシェ: 住民協議会と共同で開催することのメリットと課題を共有し、今後の運営体制を議論した。
- コミュニティカレンダー、防災: 中学生の意見を聞きながら、若い世代に活動を広める方法を検討した。
- 前提として、川口中学校区としての20年後の未来を明確にしたうえで取組を進める視点が必要との意見もあがった。

●アクションプランに関する意見

マルシェの運営体制について

①マルシェ

マルシェの活動は住民協の活動として続けるほうがいい

地域活動を行う母体は少ないほうがいい

やりたい活動が制限されることがある

②コミュニティカレンダー

コミカレを見て、地域の活動が多くてびっくりした

今後のアイデア

エリアごとに分けると見やすいかも
→自分とのつながりを感じやすい

町会掲示板がどこにあるか知らなかった

バス停等多くの人の目につく場所に掲示してはどうか

若い人達への情報発信はSNS

③災害に強いまちづくり

住んでいる人が危険な場所を知ること

中学生にも防災マップを周知授業の一つに

学校で地域の人
が防災について話す機会があってもよいのでは

推進会議として(地域の人として)防災についてお話しをする

●その他

地域自治を法人化する

財源を地域に!

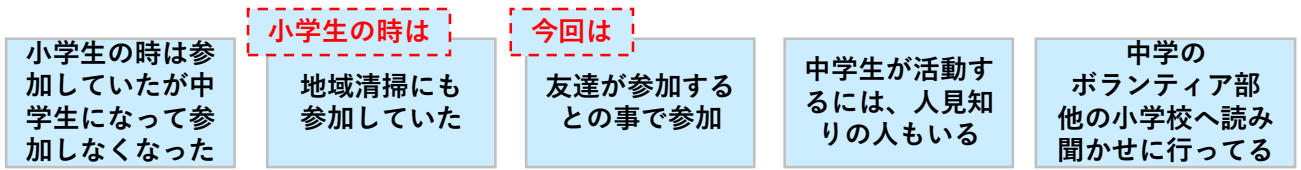
20年後の川口の目標を明確にしたうえで取り組むことが必要

グループ④

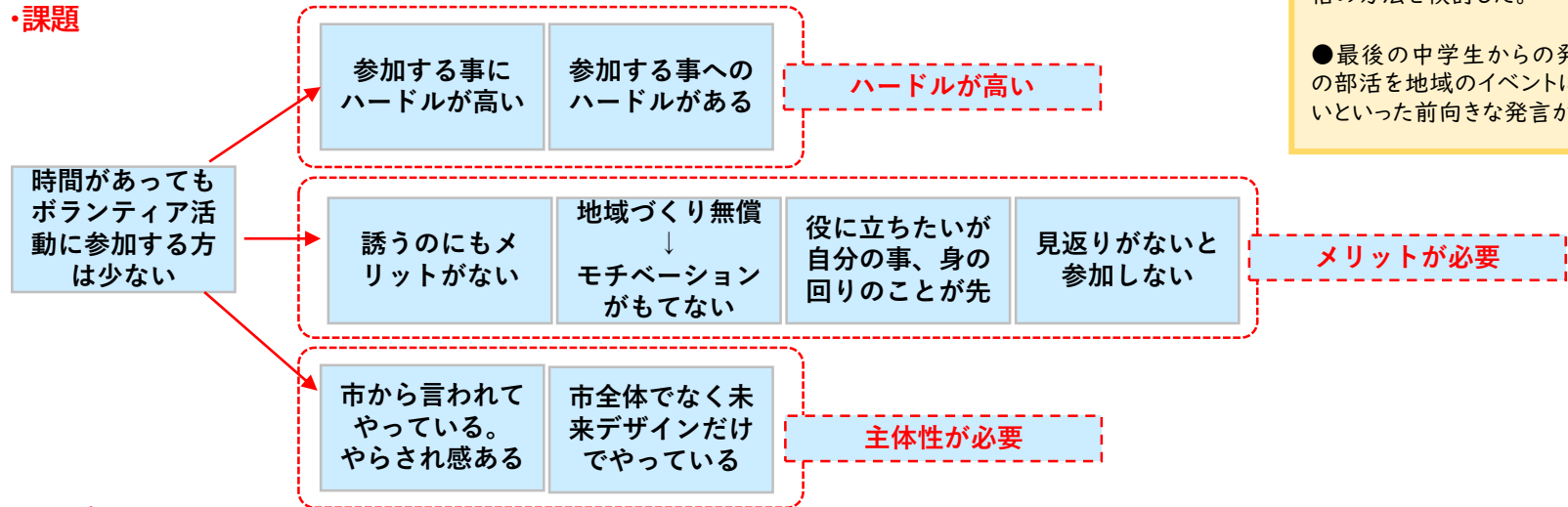
●地域づくりへの感想

地域活動への参加について

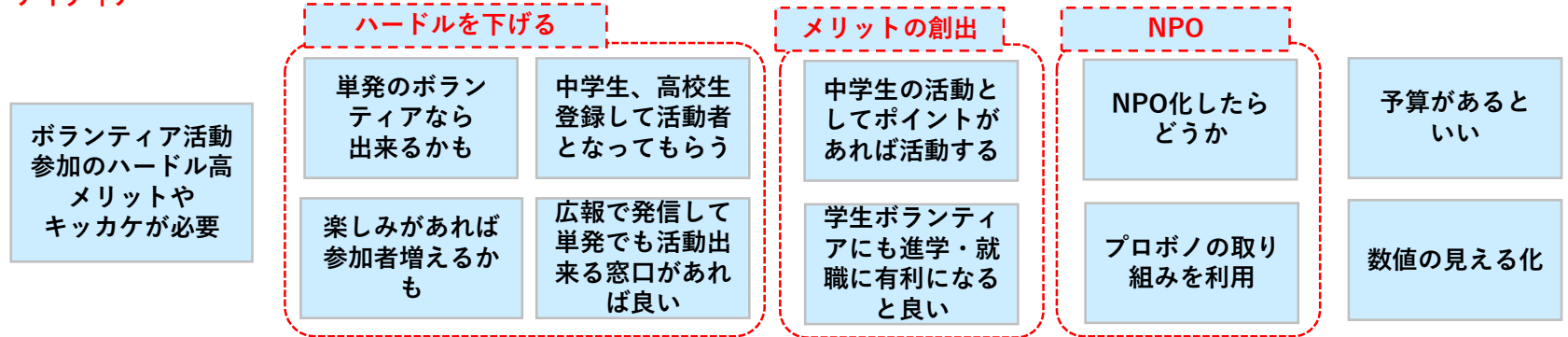
・中学生の意見



・課題



・アイデア



●現在の推進会議の運営体制に課題を感じている委員を中心に、地域活動やボランティアの参加に対する現状の問題点が共有された後、参加者を増やすためのアイデア出しが行われた。

●後半は、今の若い世代の情報収集手段がSNS中心であることをふまえ、マルシェ、コミカレの効果的な情報発信の方法を検討した。

●最後の中学生からの発表で、中学の部活を地域のイベントに呼んでほしいといった前向きな発言があった。

グループ④【続き】

●アクションプランに関する意見

①マルシェ

マルシェは分かりやすい形でスタート出来た

マルシェの最終目標
雇用と在住する人を産む

仲間が出ていると見やすい

インスタなどでつぶやきなどの情報発信

若者はインスタ、ツイッターで、友達のアップした情報を見る

マルシェ参加した中学生もいたと聞いた

②コミュニティカレンダー

コミュニカレの活動内容を気軽に聞ける窓口（LINE等）が欲しい

インスタやツイッターで検索する

自分には関係ない文面は見えないインパクトが先

興味を引くワードで検索できると良い（文字が多いと見ない）

③災害に強いまちづくり

防災→中高生の力
大きいのでは

●その他

川口中学校区の課題

高齢者の一人暮らしの困ってる方が多い

活動を有償にした事
・頼みやすさ
・活動者より困っている人が多い

川中出身で川口在住

・交通手段について

バス代が高い

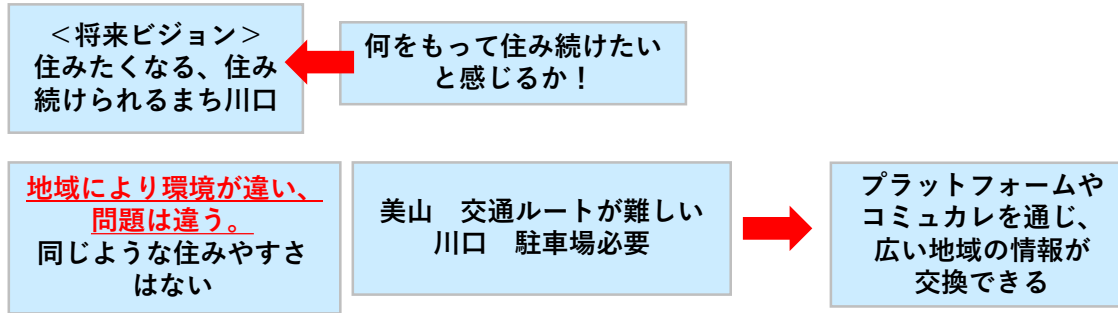
親の免許返納後の事が悩ましい

買い物支援が多い乗せて欲しい人も
男性→男性、女性
→女性を希望

川口に住みたいが駅から遠い

グループ⑤

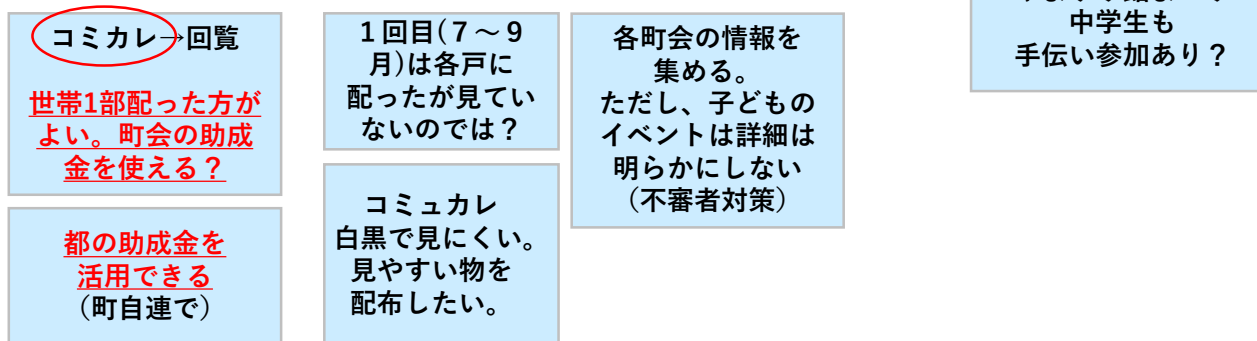
●地域づくりへの感想



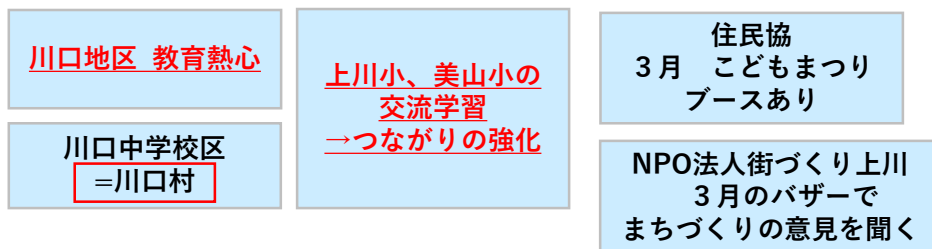
中学生の意見

- 中学校に地域のことを教えに来てくれたので川口のことを自分も伝えていきたい
- 中高生のやりたいことはスポーツ紹介、体験会（サッカー・バドミントン）子ども達に教える
- やまゆり館まつり 安いし、楽しい。仕事するのは好きだから参加したい
- 高校の地域探求の授業に関心あり
- 川口東みんなの広場でラジオ体操をした

●アクションプランに関する意見



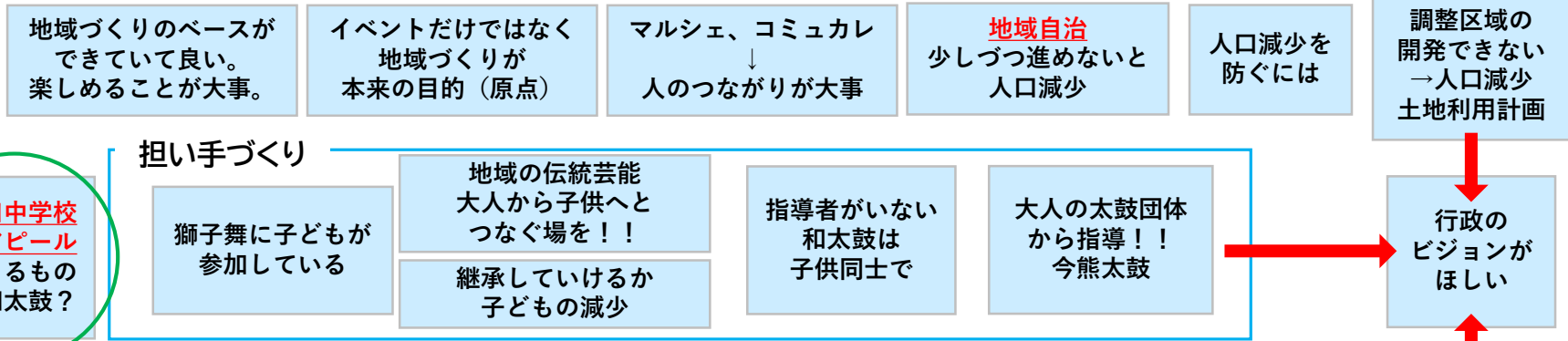
●その他



- 地域づくりについて、プラットフォームや中学校区内の情報共有の意義を確認する意見が出た。
- コミュニティカレンダーについて、配布方法や助成金活用、情報掲載に関するアイデアが出た。
- 中学生からは、高校での地域に関する授業、やまゆり館まつり参加への関心が話された。

グループ⑥

●地域づくりへの感想



●アクションプランに関する意見

